

□別受信機、市ホームページ、緊急速報メール、テレビのデータ放送およびスマートフォンの防災アプリなどです。

③本市としては現在のところ、設置などの推進はしていません。民間事業者から災害時の活用についての申し出があった場合には、その運用を検討します。



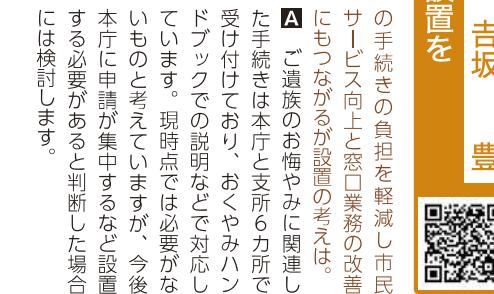
デシベル以上の場合に補聴器の使用を推奨している。補聴器は難聴が進行してからではなく早く使用することが必要では。
③補聴器が必要な方のうち、実際の装用割合は14%にすぎない。低収入の方は補聴器が高額なため購入を諦め、聞こえないまま日々を過ごすという深刻な事態になつてゐる。認知症やうつ病予防のため、元気な100歳をめざすためにも、補聴器購入助成をすべきでは。



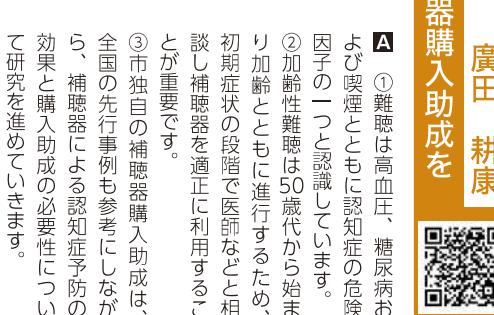
①避難所設置について、
②災害情報の発信方法は。
③平时ではホテルやレジャー施設として、災害時には移動可能な仮設住宅として機能できるモバイル型住宅推進の考え方。

A

①避難情報の発令に合わせて、
②防災情報告知放送システムの
③施設を開設し76人が避難しました。



第8期東近江市高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画では、「健康寿命を延ばし、元気な100歳をめざそう」と掲げている。高齢者が元気に過ごす環境づくりのために、
①加齢性難聴は日常生活を不便にするだけでなく、社会活動への参加の減少やコミュニケーションを困難にし、また、うつ病や認知症の危険因子になるといわれているが、市の見解は。
②WHOは聴力が中等度難聴41



③避難先に指定され、避難距離を考慮して妥当であったのか。

④実際に能登川コミュニティセンターへ避難されたのは何世帯・何人だったのか。

⑤防災情報告知放送以外の伝達手段は。

A

①9町110世帯です。

②能登川地区の中心部にあり、妥当であつたと考えます。

③11世帯20人です。

④市ホームページ・緊急速報メール・テレビのデータ放送やスマートフォンの防災アプリなどです。



れそうな山路川

月14日午後に土砂災害警戒区域に高齢者等避難が出され、深夜11時過ぎには市内60地区に警戒ベル4の避難指示が出されたが、①能登川地区で避難指示の対象となったのは何地区、何世帯か②避難先是能登川コミュニティセンター1カ所であったが、収容人数・避難距離などを考慮して妥当であったのか。
③実際に能登川コミュニティセンターへ避難されたのは何世帯か

A [葉指示方] 文書等の全世帯と表示され、困惑された住民の方も多数おられたと思われるが、防災情報告知放送で自治会ごとの避難指示が出てなかつたのか。全世帯表示については、より良い表示方法になるよう改善していくたいと考えます。自治会での発令については、自治会に加入していない方や自治会のない地域もあり、町名で発令することとしています。

D 話もがデジタル化の恩恵を最大限に受けることができる社会の実現のために、デジタル庁が9月に発足した。様々な行政サービスは申請主



A 対象者にリーフレットを同封し、情報提供したことにより、接種者が増加しました。今後も対象の保護者へ通知し、市ホームページや巾レーンなどで情報提供します。

太陽クラブ
より正

辻
英
華



公明党



議会だより 12